

早期発見・治療訴え

戸田で。ピンクリボンウォーク

台風一過、秋空に恵まれた27日

約2・5キロを歩いた。

午前、乳がんの早期発見・撲滅を訴える「ピンクリボンウォーク」N戸田市2013（県、戸田市共催）が、戸田市で開催された。家族連れなど約2200人が参加し、神保国男市長を先頭に市役所近くの後谷公園から国道17号などを熱唱した。



乳がんの早期発見・早期治療を呼び掛けるピンクリボンウォークの参加者たち。27日、戸田市内

途中の戸田中央総合病院のステイジでは、11月2日深谷市開催のミス・ユニバースジャパン埼玉決勝戦に出場する大沢進香さん（18）らファイナリスト9人のファッションショーがあり、歌手の葛城ユキさんがヒット曲「ボヘミアン」を熱唱した。

戸田中央総合病院内では、看護師らが乳がんを自分で見つける検査方法を紹介した。放射線技師の成沢美沙さんは「検査の受診率が低いことが大きな課題」と言い、

戸田中央看護専門学校2年の亀田直希さん（19）と柿沼隼人さん（20）が「検査で早期発見、早期治療を」と声を張り上げた。

小学1年の長女唯生（ゆい）ちゃん（6）と、長男の渚生（しよつ）ちゃん（2）を連れた駒木根玲奈さんは「乳がんがもつと減ってほしいと願ってます」と話していた。

（岸鉄夫）